



杉並区

29.7.20
杉並区広報課

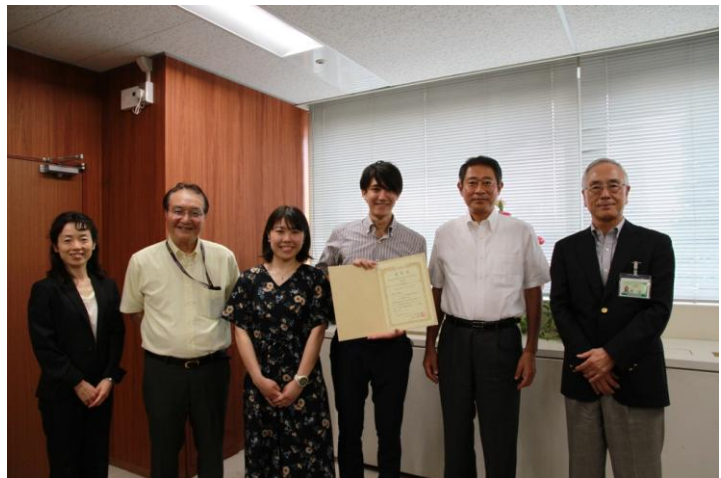
ビブリオバトル特別賞受賞を報告

20日、明治大学の学生を中心に構成する「Meiji Book Avenue」のメンバーが区役所を訪問し、これまでの活動の報告と若者の図書館ばなれに歯止めをかける取り組みを区立図書館と連携して行っていくことを確認しました。

「Meiji Book Avenue」は、2015年に結成された明治大学和泉図書館の公認団体で、読書活動の普及啓発を行っているボランティア団体です。その活動の主軸は、ビブリオバトルです。ビブリオバトルは、2007年に立命館大学情報理工学部の谷口忠太教授が考案したもので、それまでの読書会や書評会にゲーム的な要素を加えたもので、現在はビブリオバトル普及委員会が設置されています。

ゲーム的なルールとしては、発表者はどんな本でも構いませんが1冊を選び5分以内で紹介をします。また、紹介された本の中から、聞き手が議論してチャンプ本を選びます。本に優劣を付けるのは馴染まないという意見もありますが、投票をするからこそ聞き手も真剣になりますし、みんなの評価を聞くことで、多様な価値観に気づくことにもつながります。

「Meiji Book Avenue」は、2015年に第1回目のビブリオバトルを開催。2016年には、明治大学和泉図書館で、「全国大学ビブリオバトル2016」の予選会を企画・主催しました。こうした取り組みが評価され、ビブリオバトル普及委員会から、「Bibliobattle of the Year 2017」特別賞を受賞しました。



20日午後4時、区役所に、「Meiji Book Avenue」のメンバーなど4人が訪れ、田中良杉並区長に特別賞の受賞を報告しました。杉並区と区内大学・短期大学図書館（明治大学・女子美術大学・高千穂大学・東京立正短期大学・立教女学院短期大学）は、区民が大学・短大図書館を利用できるよう相互協力の協定を締結しています。今後は、若者の図書館ばなれに歯止めをかけるため、区立図書館と「Meiji Book Avenue」と連携を深めていくこととしました。

[問い合わせ先]

教育委員会事務局中央図書館：03-3391-4800